

次期「道北連携地域政策展開方針」の策定について

1 次期方針の策定

昨今の経済社会情勢の変化などを鑑み、現在、新たな北海道総合計画及び北海道創生総合戦略の策定が進められており、これらの計画と整合を図りながら、R6年度中に次期方針を策定。

2 次期方針の構成

項 目	主 な 内 容
1. はじめに	・ 基本的な考え方、方針の位置づけ、 方針の構成、方針の推進期間
2. 地域のめざす姿	—
3. 地域の取り巻く環境（新規） 人口減少・少子高齢化の動向 経済・産業の動向	・ 連携地域及び各振興局管内における 経済・産業動向等の分析
4. これまでの取組と課題 連携地域のこれまでの取組と課題 振興局所管地域の主な課題	・ 現行方針に基づく取組実績や課題 などを整理
5. 主な施策の展開方向 連携地域の主な施策の方向 振興局所管地域の重点的な施策方向	・ これまでの取組と課題を踏まえ、 今後の施策の方向性を整理
6. 地域重点政策ユニット ・ 道北連携地域プロジェクト ・ 各振興局(上川・留萌・宗谷)プロジェクト	・ 主な施策の展開方向に基づく、重点 的な取組を整理
7. 方針の推進	・ 推進の考え方、効果的な推進、推進 管理の体制
8. 付属資料	・ 用語解説など

3 今後のスケジュール

令和6年 7月 8～10月 秋頃 11月 (冬頃)	・ 第1回地域づくり連携会議 ・ 素案策定、パブリックコメント ・ 第2回地域づくり連携会議(書面開催予定) ・ 原案策定 ・ 次期方針決定
---------------------------------------	--

4 次期方針策定の考え方・ポイント

- (1) 道北連携地域に関する記載事項（「連携地域プロジェクト」など）
 - ・上川、留萌(総合)振興局とも調整の上、必要な見直しを実施
- (2) 宗谷地域に関する記載事項（「宗谷地域プロジェクト」など）

現行方針に基づく各種施策の進捗や目標の達成状況のほか、前回策定時（R4.1）からの社会経済情勢の変化を踏まえ、宗谷地域プロジェクトなどに反映。

[社会経済情勢の変化（宗谷地域）]

（人口減少）

- ① 人口減少や担い手不足の更なる進行
- ② 地域おこし協力隊や外国人技能実習生など、多様な人材が躍進

（自然・防災）

- ③ 集中豪雨や暴風雪など、自然災害の激甚化
- ④ ヒグマ・エゾシカなど野生鳥獣の生息拡大、被害の増加

（観光）

- ⑤ A T W S 北海道(R5.9)を契機としたアドベンチャートラベルの機運醸成
- ⑥ コロナ禍で影響を受けた観光、交通運輸業の回復遅れ

（環境・新エネ）

- ⑦ 管内全市町村がゼロカーボンシティ宣言、脱炭素化の機運の高まり
- ⑧ 風力発電所の建設ラッシュなど、新エネルギーの導入加速

（国際）

- ⑨ ロシアのウクライナ侵攻(R4.2)に伴う、サハリン交流への影響
- ⑩ 飼料価格の高騰やALPS処理水問題の発生、管内1次産業への影響

（その他）

- ⑪ こども基本法の制定(R4.6)、離島振興法の改正(R4.11) など

[宗谷地域プロジェクトの見直しの方向性]

- 強靱で持続可能な一次産業の構築(①②⑩⑪)
- 自然の恵みを活かした共生のまちづくり(④⑤⑥⑦⑧⑪)
- 次代を担う子ども達へのシビックプライドの確立(①③⑦⑪)
- 関係・交流人口を含む、多様な人材と共に拓く地域の未来(①②⑥)

5 次期方針の地域重点政策ユニット（たたき台）

次期方針(たたき台)	現方針
<道北連携地域> 道北1 魅力あふれる地域資源を活かした 来訪促進プロジェクト (1) 特色ある自然や歴史、芸術文化をテーマとした地域の魅力発信 (2) 航空ネットワークの充実・強化 (3) 「食」や「食文化」をテーマとしたフードツーリズムの推進 (4) 広域周遊観光や体験・滞在型観光等の推進 (5) 離島観光の推進 (6) 地域の気候風土や街並みなどを活かしたスポーツや音楽による来訪促進 道北2 安全・安心な地域づくりプロジェクト (1) 全ての世代が安心して暮らせる環境づくり (2) 災害(地震、津波、大雨、火山等)に対する防災体制の強化等 道北3 新エネルギー導入・活用促進プロジェクト (1) 地域が連携した新エネルギー導入促進の取組 (2) 自然に根ざしたエネルギーの地産地消に向けた取組 (3) 木質バイオマスの安定供給やエネルギー利用の推進 (4) 地熱発電の導入に向けた取組支援 (5) 農村地域における新エネルギーの導入・利用拡大の推進 (6) 中小水力発電施設の導入支援 道北4 削除 ※ 現下の国際情勢を鑑み、重点プロジェクトから削除。今後の対応方向など、「宗谷3 多様な人材で未来を拓く宗谷創生プロジェクト」に再編 道北5 削除 ※ 協議会の解散（R4.3 末）に伴い、重点プロジェクトから削除。「道北1 魅力あふれる地域資源を活かした来訪促進プロジェクト」に包括	<道北連携地域> 道北1 魅力あふれる地域資源を活かした 「きた北海道」への来訪促進プロジェクト (1) 特色ある自然や歴史、芸術文化をテーマとした地域の魅力発信 (2) <u>空港運営の一括民間委託を契機とした</u>航空ネットワークの充実・強化 (3) 「食」や「食文化」をテーマとしたフードツーリズムの推進 (4) 広域周遊観光や体験・滞在型観光等の推進 (5) 離島観光の推進 (6) 地域の気候風土や街並みなどを活かしたスポーツや音楽<u>合宿の誘致</u> 道北2 安全・安心な地域づくりプロジェクト (1) 全ての世代が安心して暮らせる環境づくり (2) 災害(地震、津波、大雨、火山等)に対する防災体制の強化等 道北3 新エネルギー導入・活用促進プロジェクト (1) 地域が連携した新エネルギー導入促進の取組 (2) 自然に根ざしたエネルギーの地産地消に向けた取組 (3) 木質バイオマスの安定供給やエネルギー利用の推進 (4) 地熱発電の導入に向けた取組支援 (5) 農村地域における新エネルギーの導入・利用拡大の推進 (6) 中小水力発電施設の導入支援 道北4 <u>ロシア極東との交流推進プロジェクト</u> (1) <u>サハリン州との友好交流の推進</u> (2) <u>ロシア極東との物流の活性化など経済交流の推進</u> 道北5 <u>天塩川ブランド力向上プロジェクト</u> (1) <u>地域連携による絆の強化</u> (2) <u>魅力創造・情報発信によるブランド力の強化</u>

新方針(たたき台)		現方針	
<上川地域>	3 プロジェクト (略)	<上川地域>	3 プロジェクト (略)
<留萌地域>	3 プロジェクト (略)	<留萌地域>	3 プロジェクト (略)
<宗谷地域>		<宗谷地域>	
宗谷1	力強い宗谷の1次産業推進プロジェクト	宗谷1	活力ある宗谷の1次産業推進プロジェクト
(1)	広大な草地資源を活かした 強靱な 宗谷酪農の推進	(1)	宗谷産農水産物の付加価値向上や ブランド化 の推進
(2)	海域の特性に応じた 持続可能な 栽培漁業の推進	(2)	広大な草地資源を活かした宗谷酪農の推進
(3)	地域の特性に応じた森林資源の循環利用の推進	(3)	日本海やオホーツク海の海域の特性に応じた栽培漁業の推進
(4)	基幹産業を支える担い手の確保・育成 分割 ←	(4)	地域の特性に応じた森林資源の循環利用の推進
(5)	宗谷産農水産物の付加価値向上や 消費の拡大		
宗谷2	自然の恵みを享受 宗谷共生プロジェクト	宗谷2	人と自然が共生する地・宗谷創造プロジェクト
(1)	ゼロカーボン北海道の推進 新規	(1)	環境に配慮した地域づくり
(2)	自然の魅力を活かしたアドベンチャートラベルの推進 新規	(2)	自然環境の保全と持続的利用、再生の促進
(3)	自然・環境 に配慮した地域づくり 統合 ←	(3)	野生鳥獣・海獣の 適正な管理 の推進
(4)	野生鳥獣・海獣 による被害防止対策 の推進		
宗谷3	多様な人材で未来を拓く 宗谷創生プロジェクト	宗谷3	地域の多様な人材が未来を創る「宗谷 LIFE」プロジェクト
(1)	人材確保対策の強化 分割 ←	(1)	多様な人材がつながり支え合う環境づくりの推進
(2)	子どもたちのシビックプライドの醸成 新規		
(3)	多様な人材との連携・共生のまちづくり 分割 ←		
(4)	関係人口の創出・拡大 新規		